10 － 20　九州南部の地震活動（2004 年 11 月～ 2005 年 4 月）
Seismic Activity in the Southern Kyushu District (November, 2004-April, 2005)

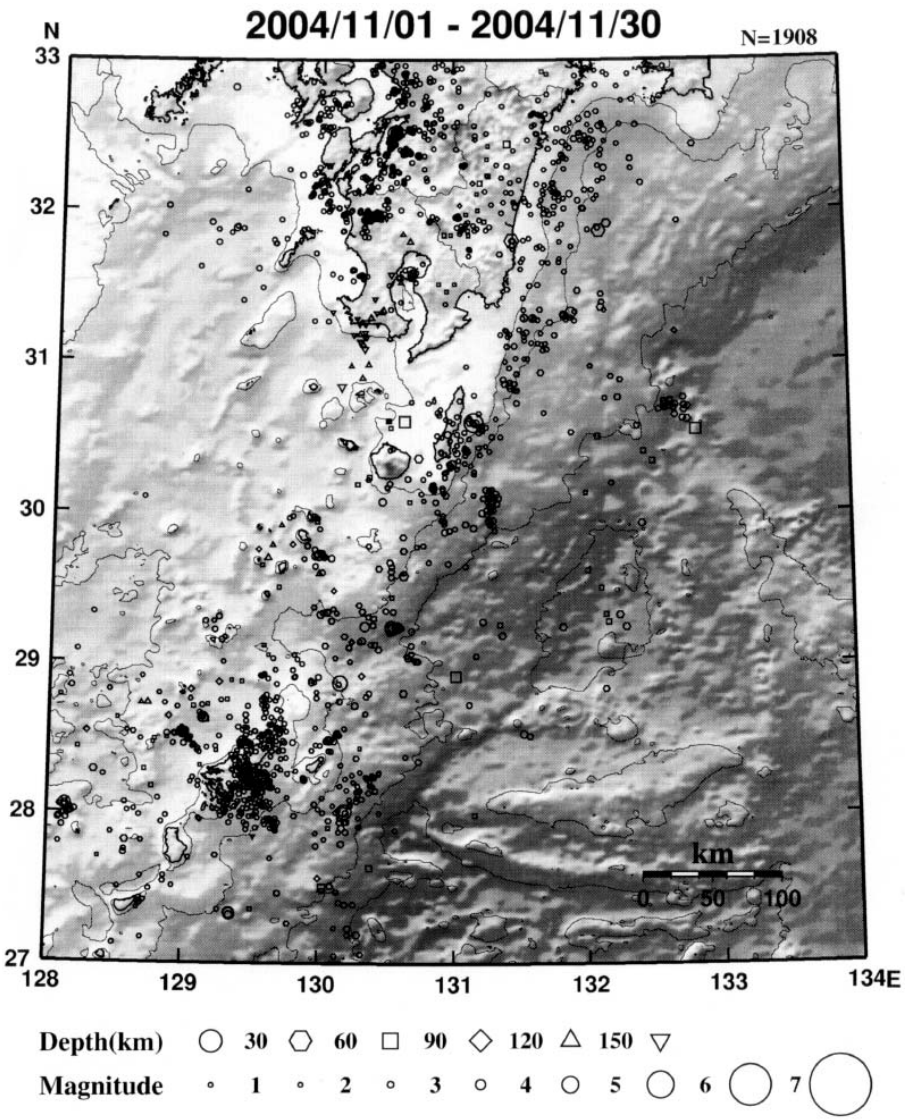
鹿児島大学　理学部
Faculty of Science, Kagoshima University

2004 年 11 月～ 2005 年 4 月の期間に震源決定された地震の 1 ヶ月毎の震央分布を第 1 図～ 6 図に示す。さらに，第 7 図には 2004 年 11 月～ 2005 年 4 月に発生した主な地震のメカニズム解を示す。

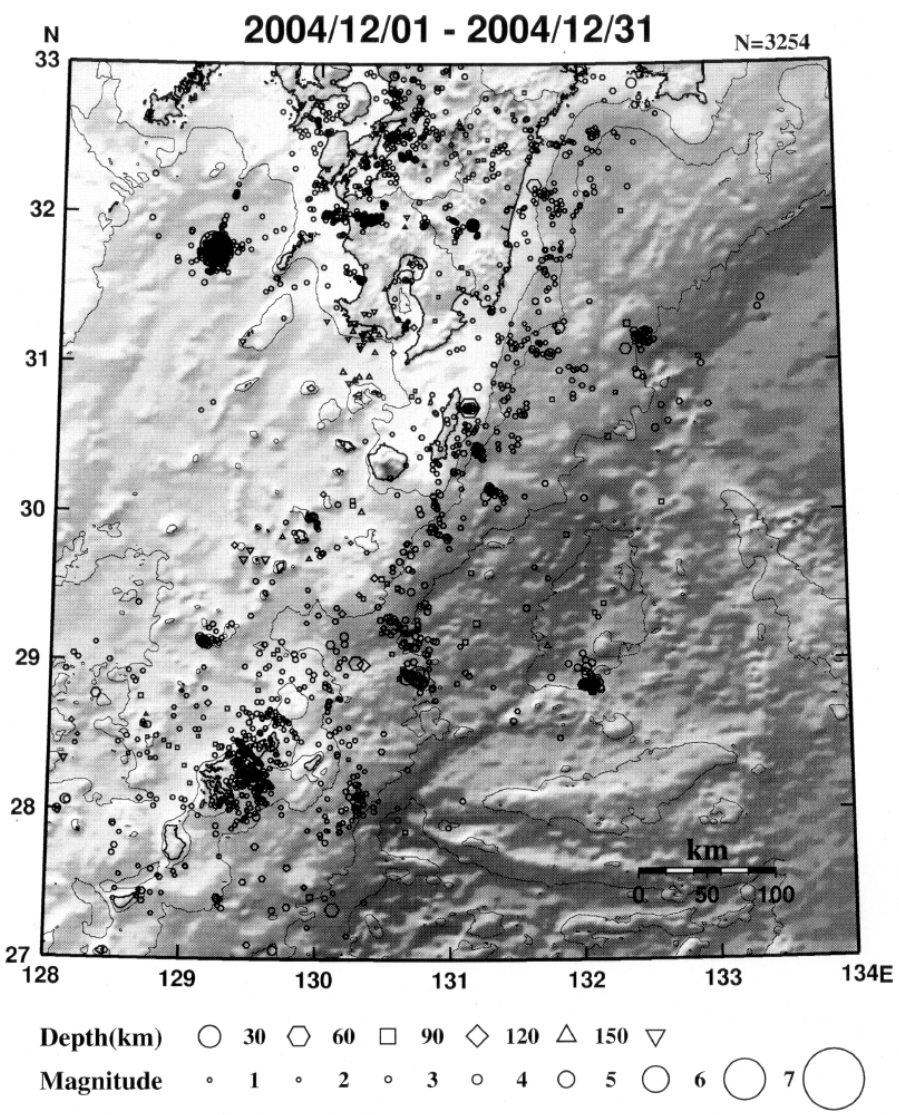
この期間に九州南部で発生した最も顕著な地震は，2004 年 12 月 12 日 14 時 28 分に甑島西方海域で発生した M5.6 の地震（第 7 図の C）である．当該海域では，2004 年 12 月 15 日までに M4.0 以上の地震が 13 個発生した他，2005 年 3 月 17 日に M4.2, 2005 年 4 月 22 日に M4.4 の地震が発生するなど，期間を通じて活発な地震活動が継続した．次に顕著な地震活動としては，宮崎県南部海岸付近の深さ 38 ～ 47km に M4.0 以上の地震が 4 個発生した（うち 3 個は第 7 図の B, F, G）ことがあげられる．この中では, 串間市付近下で 2005 年 3 月 5 日 14 時 58 分に発生した M4.8 の地震(第 7 図の G)が最大で，深さ 47km で発生した．内陸浅発地震で最も規模の大きな地震は，2004 年 12 月 26 日 21 時 09 分に宮崎県南部で発生した M4.0 の地震（第 7 図の D）である．

種子島，屋久島以南の南西諸島領域では期間を通じて地震活動が継続した．2004 年 12 月 22 日 11 時 56 分には種子島付近で M5.0，2004 年 12 月 29 日 22 時 20 分には奄美大島北東海域で M5.0 の地震が発生した他，当該期間中にトカラ列島東方～奄美大島北東沖にかけての海域で M4.0 以上の地震が 13 個発生した．

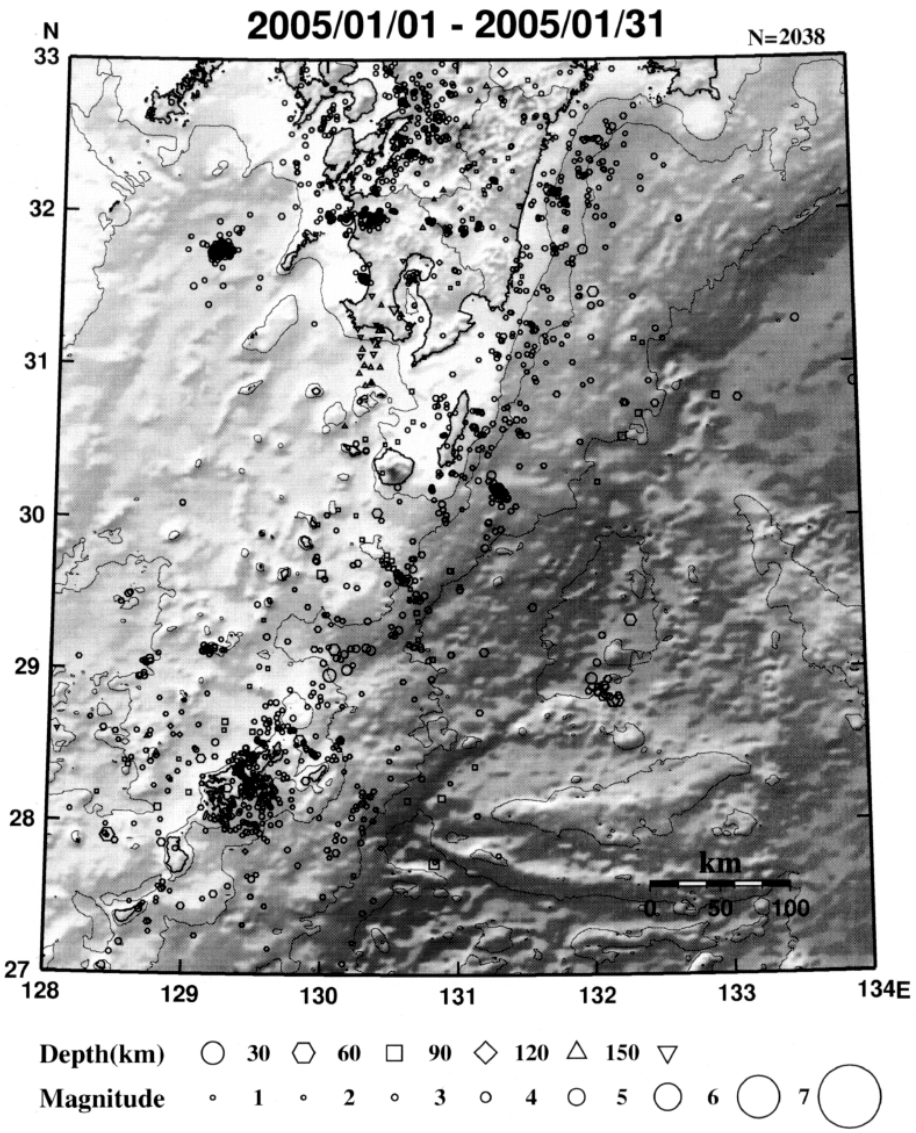
九州南部におけるこの期間の活動は，甑島西方海域，宮崎県南部海岸付近，トカラ列島東方～奄美大島北東沖にかけての海域ではやや活発であった．



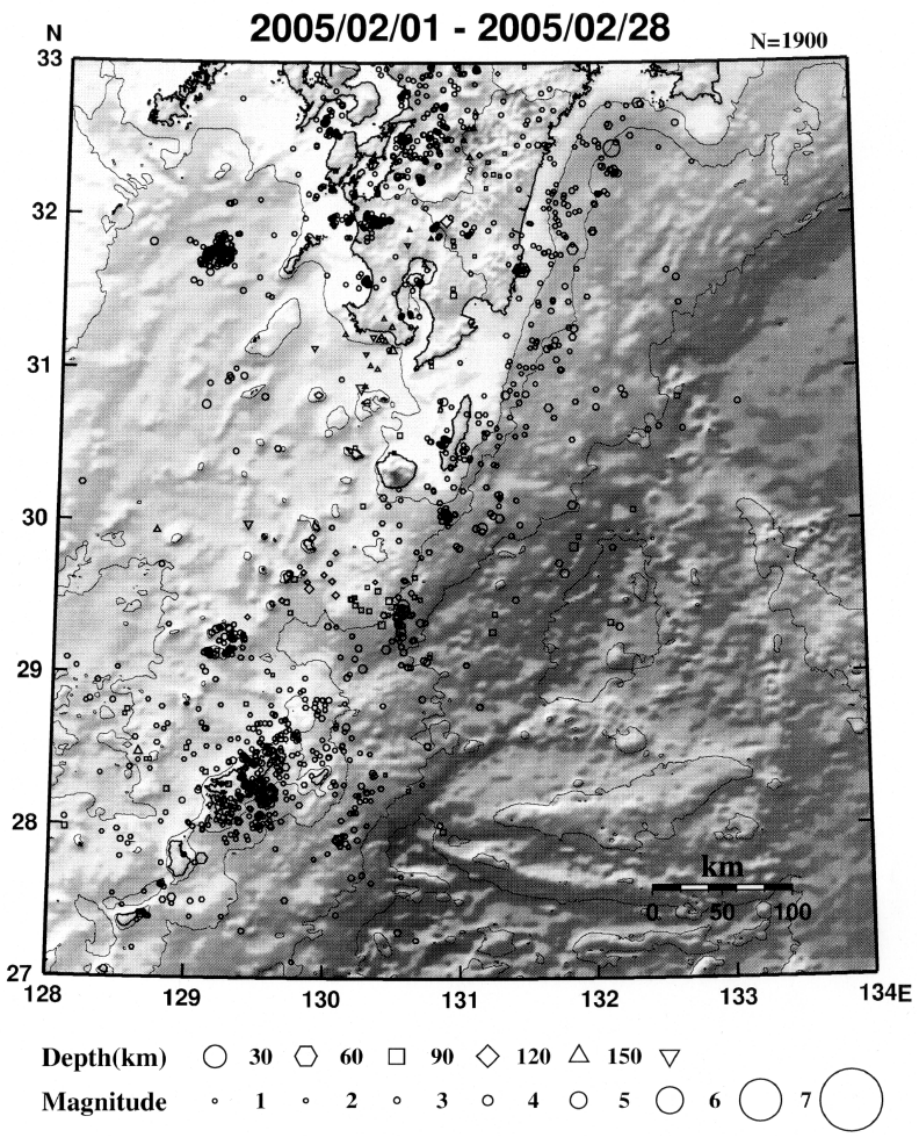
第 1 図　震央分布 (2004 年 11 月)
Fig.1　Epicenter Distribution (November, 2004).



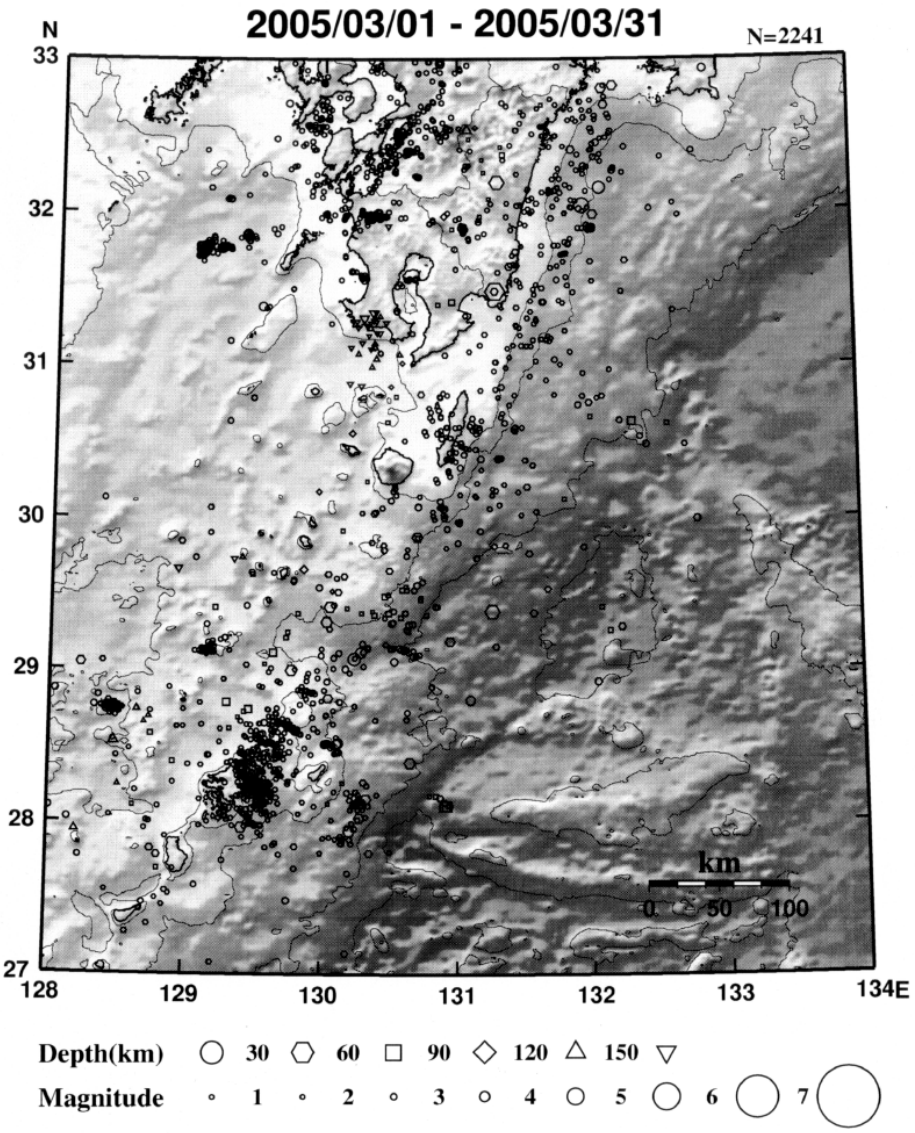
第 2 図　震央分布 (2004 年 12 月)
Fig.2　Epicenter Distribution (December, 2004).



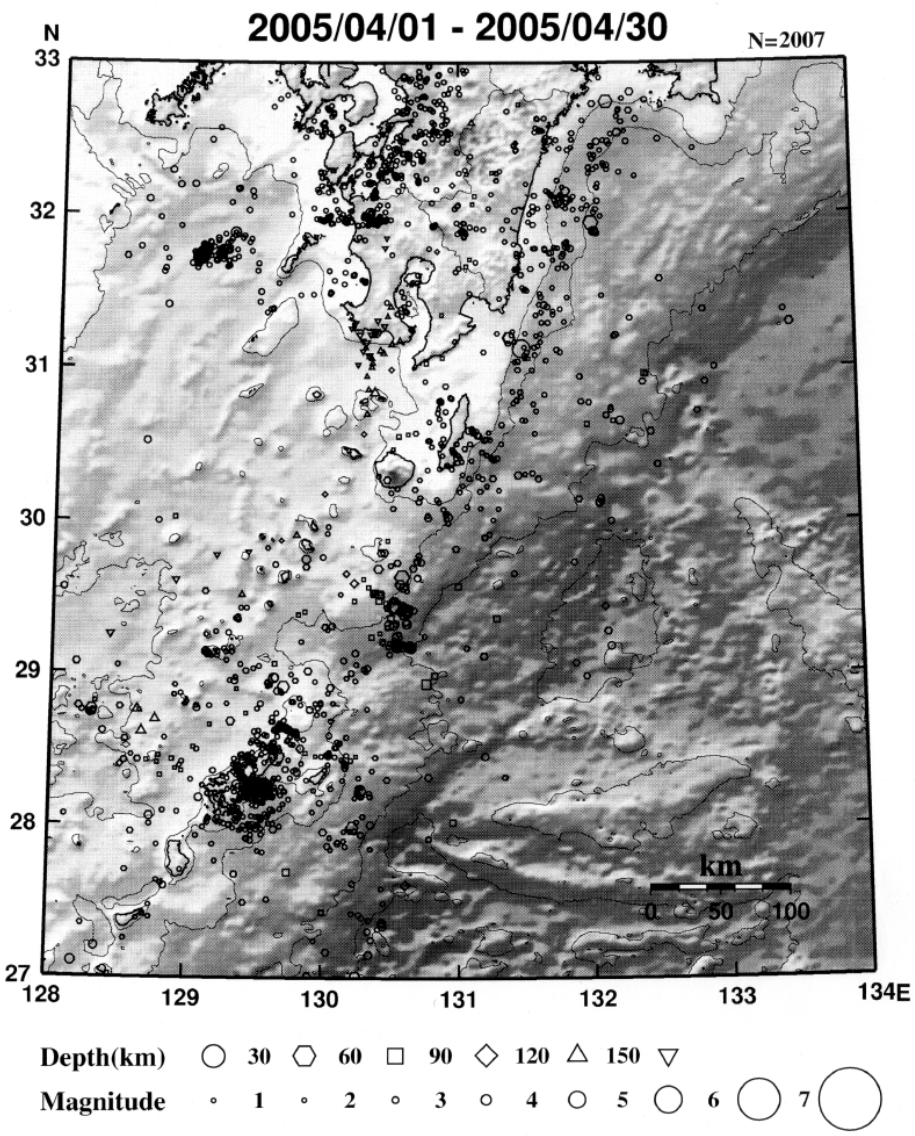
第 3 図　震央分布 (2005 年 1 月)
Fig.3　Epicenter Distribution (January, 2005).



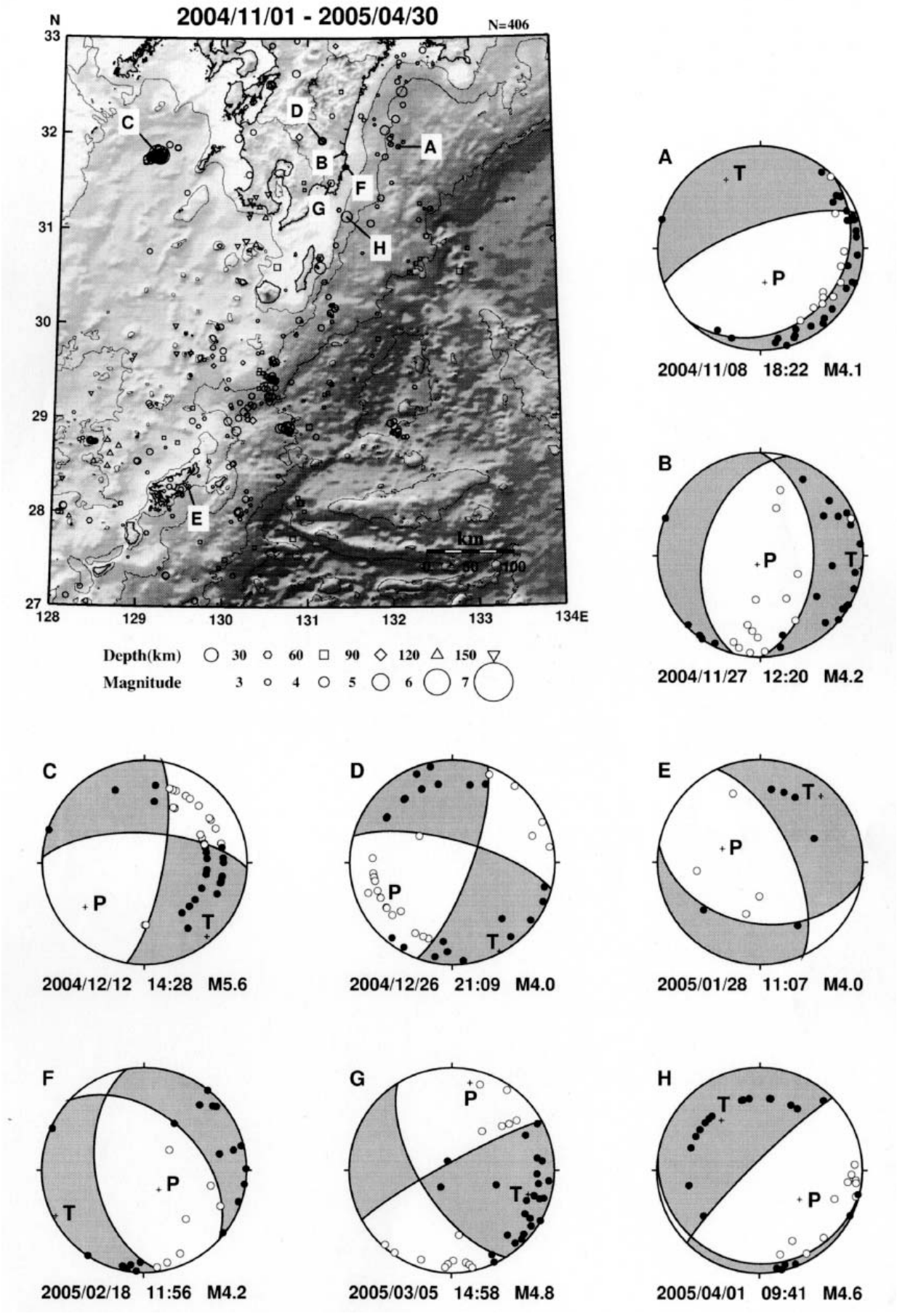
第 4 図　震央分布 (2005 年 2 月)
Fig.4　Epicenter Distribution (February, 2005).



第 5 図　震央分布 (2005 年 3 月)
Fig.5　Epicenter Distribution (March, 2005).



第 6 図　震央分布 (2005 年 4 月)
Fig.6　Epicenter Distribution (April, 2005).



第７図　主な地震のメカニズム解 (2004 年 11 月～ 2005 年 4 月，下半球等積投影)

Fig.7　Focal Mechanism Solutions of Major Earthquakes (November, 2004-April, 2005, Equal Area Projection on the Lower Hemisphere).